

こうとう民報

2010年10月 No.72

江東区の職場・地域、議会など
くらし・平和を守る運動をご紹介します。

発行
こうとう民報編集委員会
責任者 猪又 武夫
住所 江東区東陽2-3-5-203
電話3648-5155FAX3648-5137
ホームページ
http://www.koto-minpo.jp/

労働組合にあえてよかった



地域こうとう労組 第2回定期大会=古石場文化センター

「地域労組「こうとう」倍加で第2回定期大会
9月18日地域労組(こうとう)は、
結成時の倍、66人で大会を迎えま
した。契約社員の女性が「風邪
で休んでいたら上司から出社を強
要され、断ったら明日からこない
でいいと怒鳴られた」
などに対応する労働相
談活動を通し、また
「組合員交流会」など
で親睦を深めてきました。

討論では「楽しい催
しを開いてほしい」
「労働組合にあえてよ
かった」などの発言が
ありました。大会は、
「職場・地域からひと
りぼっちの労働者をな
くすこと」「組合員の
生活と権利を守り、そ
の向上をはかること」
などの運動方針を決定
しました。その後電話
での加入もあり73人
になりました。

9・29非正規労働者大集会 主催：公共一般江東支部



9・29非正規労働者大集会=文化センター

会となりまし
た。
情勢報告の
後、各各会
の発言では「人
をふやさなけ
れば病気になる
てしまう」
「今の賃金で
は大変」「区
役所に働く非
正規労働者の
賃金を上げる
ことが、江東

「先頭に立とう！ 区民
のために、食べるために」
の大スローガンが掲げられ
た会場は百人を超す参加者
で満杯となり、人間らしい
働き方を求めている非正規
労働者の切実な要求と実態
を反映し、団結を示す大集
会への提言をおこないま
した。
区長は、不況原因につ
いて、「雇用の減などは
大きな要素」と言いなが
ら、「一概には原因を特
定できない」との態度に
終始しました。
一方、自民、公明、民
主のオール与党が、不況
打開策について、何の提
案も無く、今後の財政運
営をただしたのに対し
「定員適正化や民間活力
の積極的な導入など、正
規職員の非正規職員への
置き換えや更なる民間委

議会報告

区議会第3回定例会に
は09年度決算案件5件、
10年度補正予算の他30件
の議案が提出されました。
共産党区議団は10年度
補正予算および09年度老
人保健会計決算ほか29の
案件に賛成しました。

区議団は、人間らしく
働ける雇用、大企業と中
小企業との公正な取り引
き、農林水産業の再生、
社会保障の充実、軍事費

民間委託の拡大へ
反対した6件の中、2
件はいずれも民間委託に
関わる問題です。
一つは中島プール、
潮見野球場など屋外8ス

「築地市場は現在地で
再整備可能 都が対応
築地市場移転問題で、
都の担当者が「築地での
現地再整備は不可能とい
たことはない」と区議会
所管委員会で答弁したの
を受けて、改めて区長の
姿勢を質しました。
区長は、「現地整備に
要する費用や時間などの
点で出来ない」「従来の都
の主張に固執し、色をな
して答弁する一幕もあり
ました。オール与党から
は、この問題に一人もふ
れませんでした。

憲法を暮らしに生かす区政へ

江東区職労第59回定期大会開催



内田三氏 新しく
執行委員
長に就任
した内田
敬三さん

江東地域で労働運動、民
主運動で大きな役割を果た
している江東区職労の第59
回定期大会が10月7日に開
催されました。
大会は「憲法が輝く社会
に！」「組合員の団結で
生活と権利を守り、安心し
て生活できる社会をめざそ
う！」をスローガンに開か
れました。
新執行委員
長に就任
した内田
敬三さん
は「公務員
の働き方」
が今、問
われている
と思います。
戦後21年間もの長い
間、革新京都府知事を
務められた蜷川虎三さ
んは深川木場生まれで
す。蜷川知事は府庁舎
に「憲法をくらしに生
かそう」の垂幕を掲げ、
「憲法は現在と将来の
道を示している。した
がって、我々としては
時勢が変わっても憲法
を守って、我々の光に
していかなくてはなら
ない」と名言を残され
ました。
私も「憲法が生きて
江東区づくりのため
頑張りたいと思います。

江東区職労は、今年9月
で結成63周年を迎えました。
諸先輩方の築いてきた道を
大切に、そして、新しい世
代への懸け橋となるべく、
決意を新たにしています。
21世紀も10年が経過しま
した。「官から民へ」「改
革なくして成長なし」と声
高にぶち上げて登場した小
泉内閣。「構造改革路線」
は、国民に空前の負担増を
押し付け、毎年、二千二百
億円の社会保障費削減を統
一して「改革」という名で
「雇用破壊」「非正規労働
者の激増」をもたらした。
今や、労働者の4人に一
人が、年収200万円以下
の低賃金を強いられるまで

朝騒

日本からみると地球
の真裏にあるチリ
で、89日ぶりに地下

624人が33人の鉱山労働
者が救出されたニュースに、
世界中が湧き立ちました。こ
のサンホセの奇跡からマスコ
ミの論評もあまり触れていな
い事実を認識する必要があります
と思います▼チリは人口1
700万人、面積は日本の2
倍。銅やリチウムは世界一
の生産量で、5月には先進国
の仲間入りを果たしたばかり
です。企業利益のために安全
対策もないがしるにされたよ
うな鉱山で、命がけで働く労
働者がこの国の発展を担って
いるのです。だからこそ大統
領を先頭に国を挙げ、国際的
協力をよびこんでこの奇跡を
実現しました▼その翌日、日
本の国会で共産党山下議員が
参院予算委員会において、世
界2位の空調機メーカー・ダ
イキン工業が3759億円も
利益剰余金をかかえながら2
00人の期間工を雇い止めし、
新たに200人余を雇い入れ
るといふ無法な細切れ雇入れ
を告発していました▼労働者派
違法改正と言いつながら皆政
権が提案する法案でも、この2
000人の救済はできないと言
います。先進国といわれる日
本で、国際的基準と憲法が保
障する働く権利さえ守らない、
特異な資本の横暴を規制する
政治こそが切実に求められて
います。

平和・くらし風土記 52

良心と信念の文学者 本庄陸夫

本庄陸夫は、1905年(明治38年)に北海道で生まれました。家が貧しいため王子製紙の職工となって学費を貯え、青山師範に入学。在学中に同人雑誌を出すなど文学を志しプロレタリア作家同盟(ナッパ)に参加しました。

彼には多くの作品がありますが、そのなかに1929年に赴任した明治小学校で担当した「特殊学級」の経験を書いた「白い壁」という作品があります。

関東大震災後、鉄筋コンクリート3階建に復興した校舎。「城砦型に建てられた鉄筋コンクリートの小学校は、雨の日は見事に出水する下町の中で、いやに目立って聳えていた」、「(子どもたちの採光のため)内部の壁という壁は真っ白に塗られていた」と描き、貧民街の貧しい親たちや劣悪な環境に育ったために「低能」の烙印を押された生徒たち、

関東大震災の朝鮮人虐殺の記憶をよみがえらせ蒼ざめる少年、うんこを洩らしてしまう子どもたち。彼らに心を寄せ良心的にただかう教師を書いています。



1929年は、小林多喜二が蟹工船を発表した年、同時に中国への侵略戦争を強行する国家権力が日本共産党や民主団体に弾圧を加え、山本宣治が右翼に刺殺された年です。本庄は、自由な教育実践は教員集団の団結なしにはできないと、新興教育研究所(日本教育労働者組合…当時は教員が組合をつくることは禁止されていた)をつくることに全力をあげ、そのことが当局に知れ、1930年、明治小学校を免職になります。

彼は失業状態のなか作家同盟で、小林多喜二、宮本百合子、中野重治などと活動。その後、主要幹部の逮捕、小林多喜二虐殺などで弱体化する作家同盟を必死に支えました。

プロレタリア文学の高揚期、弾圧による崩壊期、そして転向文学、国策文学へと激変して行く時代を、本庄は良心と信念と文学者の誇りを守り抜き、1939年、肺結核のため34年の短い人生を閉じました。

高年齢者集會全体会の参加者が10月24日、江東高年齢者集會が総合市民センターで開催され、185人が参加しました。午前には映画「早稲穂の上映、丸橋みちさんの朗読「働け」」。午後は平和・介護など3つの分科会と新企画「歌声喫茶」が設けられました。



10・11創立50周年へ 新日本婦人の会

「どの班も大きくなるうフェスタ」

新婦人フェスタで講演する高田会長



1962年の創立集會の

「子ども医療費無料化」「30人学級」や「学童保育」「認可保育所の増設」

小ホールには、会員が作成した力作の絵手紙やパンチワーク、書道など所狭し

と展示され、大ホールでは、ダンス、フアンションショー、英会話など楽しい小組の様子が紹介されました。7つの分科会では学習や活動の交流を深めました。



10月19日に、創立48周年を迎えた新日本婦人の会(以下、新婦人)は、「10・11創立50周年へ」どの班も大きくなるうフェスタ」を江東文化センターで開催。午前、午後と合わせて千名をこえ、高田公子会 長は「どの班も、よりどころの班へ」をテーマに、自身の体験を織り交ぜ新婦人の歴史を紹介しました。

1962年の創立集會の柳田ふきさんの言葉にふれ「悩みや要求を持つ婦人が思想信条をこえて誰でもは

「認可保育所の増設」「高

「子ども医療費無料化」「30人学級」や「学童保育」「認可保育所の増設」

小ホールには、会員が作成した力作の絵手紙やパンチワーク、書道など所狭し

と展示され、大ホールでは、ダンス、フアンションショー、英会話など楽しい小組の様子が紹介されました。7つの分科会では学習や活動の交流を深めました。

また、平和・核廃絶をめざし、「広島・長崎からのアピール」に呼応して100万人の署名を積み上げ、それが評価され国連NGOとして認証されたと紹介。また班を基礎に女性の悩みや願いを自ら実現しようと進めてきた要求運動で、「子どもの医療費無料化」「30人学級」や「学童保育」「認可保育所の増設」

高田公子会 長は「どの班も、よりどころの班へ」をテーマに、自身の体験を織り交ぜ新婦人の歴史を紹介しました。

1962年の創立集會の柳田ふきさんの言葉にふれ「悩みや要求を持つ婦人が思想信条をこえて誰でもは

「認可保育所の増設」「高

「子ども医療費無料化」「30人学級」や「学童保育」「認可保育所の増設」

小ホールには、会員が作成した力作の絵手紙やパンチワーク、書道など所狭し

と展示され、大ホールでは、ダンス、フアンションショー、英会話など楽しい小組の様子が紹介されました。7つの分科会では学習や活動の交流を深めました。

こえる参加者であふれました。満席の大ホールでは、映画「アンタナテ〜稲の旋律〜」を上映。午後の全体会では、高田公子会新婦人会長が記念講演をおこないました。



金沢大学院教授 井上英夫氏、右は松元ヒロさん

笑って学んで秋の江東社保学校

平和と福祉あつてこそ

10月3日、テイアラ江東小ホールで秋の社保学校が開かれ89人が参加しました。第一部に登壇した松元ヒロさん、「これまででは「憲法くん」だったが「安保くん」のヒロさんに、と笑いを誘いました。

二部の講師として登壇した井上英夫氏は「一人一人を大切に社会保険とは」をテーマに講演しました。

いのちを大切に
安心と生きがいを
第2回 高年齢者集會開催

江東地区のテント開き
8人の区議・予定候補が勢揃いします
6日(土) 11時から
7日(日) 10時半
前売り券 一般 2300円
中・高・学生70歳以上 1500円

第40回赤旗まつり
11月6・7日(土日)
夢の島公園です。

行事

- 11月3日(水・祝) 13時 「なんでも相談会」 砂町文化センター前倉庫
- 11月16日(火) 10時 消費税問題学習会 総合市民センター
- 11月16日(火) 18時半 秋の学習会と交流のつどい 江東区産業会館
- 11月19日(金) 18時 「拉致問題」革新勢力に期待する」蓮池透氏 ティアラ江東
- 11月21日(日) 10時 江東革新懇・学習会 新婦人江東支部
- 11月28日(日) 10時 江東生活と健康を守る会 第38回大会 総合市民センター